

6年生の「文字と式」の学習は、3年生の「□を使った式」の学習の「□が文字」にかわったものと考えられます。

下の問題は、3年生の問題です。□をつかった式を書いて答えを求めましょう。

例題 たくみくんは、えんぴつを何本か持っていました。きょう、お母さんから12本もらったので、持っているえんぴつはぜんぶで19本になりました。はじめに持っていたえんぴつを□本として、たし算の式にかきましょう。

- ① たくみくんの持っていた鉛筆はわからないので□で表します。
- ② お母さんから12本もらったから、12本ふえたので、 $\square + 12$
- ③ 持っている鉛筆が19本になったので、 $\square + 12 = 19$ となりこれが□を使った式となります。

次の問題を解きましょう

(1) のぞむ君ははじめ、色紙を30まい持っていました。その後、何まいか使ったので、持っている色紙は16まいになりました。使った色紙を□まいとして、ひき算の式に表しましょう。また、□をもとめる式になおして、使った色紙の数をもとめましょう。

□を使った式

答え

(2) 1本9円のきゅうりを何本か買うと、だいは81円になりました。買ったきゅうりの本数を□本としてかけ算の式に表しましょう。また、□をもとめる式になおして、買ったきゅうりの本数をもとめましょう。

□を使った式

答え

(3) ひろし君ははじめ、600円持っていました。その後、本屋でマンガを買ったので、持っているお金は120円になりました。マンガのだいを□円として、ひき算の式に表しましょう。また、□をもとめる式になおして、マンガのだいをもとめましょう。

□を使った式

答え

(4) 何こかあったミカンを21人で分けると、ちょうど1人3こずつ分けることができました。はじめにあったミカンの数を□ことしてわり算の式に表しましょう。また、□をもとめる式になおして、はじめにあったミカンの数をもとめましょう。

□を使った式

答え